WEB 開催

第 61 回(一社)日本脳神経外科学会東北支部会

日時　令和 3 年 9 月 4 日(土)

午前 8 時 30 分より

会長　藤井 正純

福島県立医科大学脳神経外科

事務局 福島県立医科大学脳神経外科

〒960－1295 福島県福島市光が丘1番地

TEL：024－547－1268　FAX：024－548－1803

第61回(一社)日本脳神経外科学会東北支部会

8：30〜8：35	開会の挨拶　　会長：藤井 正純
8：35〜9：24	セッション1　外傷 座長：　千田 光平（岩手医科大学） 高橋 佑介（秋田大学）
9：24〜9：34	休憩
9：34〜10：16	セッション2　血管障害1 座長：　小久保 安昭（山形大学） 斉藤 敦志（仙台医療センター）
10：16〜10：26	休憩
10：26~11：01	セッション3　血管障害2 座長：　奈良岡 征都（弘前大学） 鈴木 倫明（新潟大学）
11：01~11：11	休憩
11：11~11：46	セッション4　その他 座長：　小倉 良介（新潟大学） 針生 新也（東北医科薬科大学）
11：46~12：00	休憩
12：00〜12：30	日本脳神経外科学会東北支部会 理事会・社員総会
12：30〜12：40	休憩
12：40〜13：40	FDコース（領域講習対象）
13：40〜13：50	休憩
13：50〜14：39	セッション5　腫瘍 座長：　松田 憲一朗（山形大学） 遠藤英徳（広南病院）
14：39〜14：49	休憩
14：49〜15：31	セッション6　脳機能など 座長：　片山 耕輔（弘前大学） 小野 隆裕（秋田大学）
15：32〜15：35	閉会の挨拶　　会長：藤井 正純

【ご参加の先生へ】

１．開催形式変更のご案内

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、第 61回日本脳神経外科学会東北支部会は、以下のような形式で開催いたします。

１）9月 4 日（土）8：30～、Web 会議ツールである Zoom により、ライブ配信します。
２）9月 5 日（日）に全プログラム内容を事務局にて録画したもの(FD コースおよび理事会・社員総会を除く)を、オンデマンド配信します。
オンデマンド配信に同意されない演者は、事務局あてご一報ください。ご連絡がない場合は、同意いただいたものとして配信させていただきます。なお、ライブ配信もオンデマンド配信も、参加者側での録画はできません。

２．ライブ配信およびオンデマンド配信の視聴・参加の手順

1）ZOOM の準備

① Zoom はWindows、Mac に対応しております。 サポートされている利用可能な機器（OS のバージョン等）をご確認ください。 詳細は Web 会議システム「Zoom」公式ホームページの「Zoom ヘルプ センター＞始めに＞デスクトップ」（※ PC の場合）をご参照ください。

② Web 会議参加には、処理能力の高い機器（CPU：Core i5 2.6GHz、メモリー：８G）を使用されることを推奨いたします。また、電源アダプターのご用意をお願いいたします。（電力の消費が大きいので、途中で バッテリーがなくならないようにご注意ください。）

③ 付属設備の準備と設定（マイク、スピーカー、Web カメラ）

事前に Zoom のオーディオ設定でマイク、スピーカーをテストし、音量を確認してください。 Zoom の音量の他に、PC 本体の音量設定も確認してください。 PC 内蔵のマイク、スピーカーでも可能ですが、ハウリングやエコーなどトラブルが発生しやすいため、Web 会議用のマイク、スピーカー、ヘッドセット（マイク付きヘッドフォンなど）を利用することを推奨いたします。

2）ライブ配信

配信日時：9 月 4 日（土）8：30~15：30 頃

配信・視聴方法：ビデオ会議アプリ「Zoom」による配信

当日までに「Zoom」へのサインアップをお済ませいただき、ご自身の PC、スマートフォン等で視聴できる環境にしてください。無料版でも結構です。
前日までに、東北支部会会員名簿に登録されたメールアドレスへ招待メール（ミーティング ID とパスワードの一覧表） をお送りいたします。Zoom にサインインの上、招待メールに記載されたミーティング ID・パスワードで各ミーティングに参加して、ご視聴ください。
セッションごとに別の Zoom のミーティングを立ち上げます。

セッションに参加する際に、参加登録の画面が表示されますので、氏名、御所属、学会番号、専門医番号、メールアドレスをご記入ください。

学会番号、専門医番号をお持ちでない先生は「0」をご記入ください。

次のセッションを視聴される際は、一度退出し、次のセッションのミーティングID・パスワードで参加してください。参加確認は ZOOM ログイン記録で行います。尚、当日オンラインでセッションに参加する際、名前は「漢字氏名（例：福島 花子）」としてください。
質問、コメントがある場合はZOOM 上のチャット機能を使用して質問内容を記入してください。座長から指名された質問者の先生に質疑応答していただきます。

3）オンデマンド配信
配信日時：9 月 5日（日）
配信・視聴方法：
学会終了後、ご登録いただいたメールアドレス宛にオンデマンド配信サイトの URL をご連絡しますので、掲載されているコンテンツをご視聴ください。

3．プログラム・抄録集について
当会 HPからこの PDF 版プログラム・抄録集をダウンロードできます。
4．日本脳神経外科学会の学会参加単位、FD コース(領域講習)の単位認定に関してZOOM ログイン記録で参加・発表確認を行い、認定登録します。

【当日の進行】
1．運営事務局よりメールでお送りするミーティング ID、パスワードをご使用して各セッション 用の ZOOM の会場に入室してください。入室前に、ご自分の PC のスピーカーから音声が聞こえるよう、設定ください。
2．事務局より座長・演者の先生に音声・映像の操作、接続のご確認をさせていただきます。
3．セッション開始：総合司会よりセッションと座長のご紹介をします。
4．座長から演題の進行をしていただき、事務局より音声入り発表スライドを配信します。発表は 5 分以内です。
6．この間に、質問のある参加者は随時チャットで質問を投稿ください。
7．座長が適宜選択し、発表終了後に、質問者と演者の質疑応答を行います（2 分以内）。
8．予定した演題が終われればセッション終了です。このセッションの ZOOM の会場から退出ください。　＊画面右下の赤い「終了」ボタンを押してください。

【座長の先生へ】

ご担当セッションの開始 10 分前までに、ZOOM にログインして画面右上の「スピーカービュー」をご選択ください。

座長の進行に従って、事務局から事前送付いただいた音声入りスライドを流します。この間に、参加者から寄せられるチャットでの質問は座長からも確認できますので、スライド終了後にその中のいくつかを選んで演者へ質問したり、質問者の発言を促すなどお願いいたします。演者や質問者に発言を促す場合、ミュートを解除してから発言するようご指示お願いします。

チャットに記入された質問内容は、事務局でも把握していますので、何かありましたら WEB 上で聞いていただいても結構です。

各セッションの進行は座長の先生に一任いたします。発表時間 5 分、討論 2 分です。終了時間の厳守をお願いします。

セッション中に、WEB 上で解決困難な問題が生じた場合、事前登録いただいた緊急連絡用電話番号に電話で連絡させていただく可能性あります。ご了承のほどよろしくお願いいたします。

【演者の先生へ】

発表スライド内に COI（利益相反）の開示についてご提示お願いいたします。

ご発表されるセッションの開始 10 分前までに、ZOOM にログインして画面右上の「スピーカービュー」をご選択ください。座長の進行に従って、事務局から事前送付いただいた音声入りスライドを流します。この間に寄せられる参加者からのチャットでの質問をもとに、スライド終了後に座長から質疑があります。適宜、応答をお願いいたします。発表時間 5 分、討論 2 分です。時間厳守をお願いします。

セッション中に、WEB 上で解決困難な問題が生じた場合、事前登録いただいた緊急連絡用電話番号に電話で連絡させていただく可能性あります。ご了承のほどよろしくお願いいたします。

【座長、演者以外のご参加の先生方へ】

「発言する時」以外は必ず音声をミュートにするようにご注意ください。ミュートしない場合、音声のハウリング等の原因となり他の視聴者が聞きづらくなってしまいます。発言時は、座長から音声ミュートを解除するよう指示がありますので、従ってください。

セッション中は Web カメラでご自身の映像を視聴者に配信いたします。Web カメラのご用意がない場合は音声のみを配信いたします。

参加者や発表者等のマイク音声ミュートのオン・オフを必要に応じて、主催者（ホスト）側から操作させていただく場合がございます。また、接続不安定などの場合には、主催者（ホスト）側から強制的に一旦切断をさせていただく場合もございます。あらかじめご了承ください。

【（一社）日本脳神経外科学会東北支部 理事会・社員総会】

理事会・社員総会は 12 時より開催いたします。予め東北支部会本部からご案内のあるミーティングID とパスワードでログインの上、ご参加ください。

プログラム

8:30～　開会挨拶　　会長 藤井 正純

8:35-9:24 セッション1　外 傷

座長：千田 光平（岩手医科大学），高橋 佑介（秋田大学）

1．テント上下に慢性硬膜下血腫を生じたCOVID-19感染後の1例

弘前大学医学部脳神経外科

〇野村 優, 奈良岡 征都, 木下 翔平, 柳谷 啓太, 藤原 望, 嶋村 則人

2．活動性出血を呈する慢性硬膜下血腫に対して 中硬膜動脈塞栓術が奏功した一例

[1]広南病院脳神経外科, [2]東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野, [3]東北大学大学院医学系研究科

〇岩本 憲宏[1], 伊藤 明[2], 新妻 邦泰[3], 佐々木 貴史[2], 冨永 悌二[2]

3．特発性肥厚性硬膜炎に併発した慢性硬膜下血腫の1例

[1]白河厚生総合病院脳神経外科, [2]白河厚生総合病院総合診療科,
[3]東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野

〇梶谷 卓未[1], 三野 正樹[1], 鈴木 龍児[2], 冨永 悌二[3]

4．出血源を特定し得た軽症頭部外傷後の遅発性急性硬膜下血腫の一例

石巻赤十字病院脳神経外科

〇北村 佑樹, 西嶌 泰生, 石川 修一

5．左後頭部打撲後に両側S状静脈洞血栓症が生じた一例

[1]弘前大学医学部脳神経外科, [2]弘前大学大学院医学研究科脳神経血管内治療学講座

〇渡邉 亮太[1], 上野 浩太[1], 佐々木 貴夫[1], 柳谷 啓太[1], 藤原 望[1], 片貝 武[1], 片山 耕輔[1], 嶋村 則人[2]

6．竹材による穿通性頭部外傷後脳膿瘍に対して開頭術を施行した一例

[1]岩手医科大学脳神経外科, [2]岩手医科大学岩手県高度救命救急センター,

[3]岩手県立二戸病院脳神経外科

〇髙橋 達彦[1], 小守林 靖一[2], 攝田 典悟[2], 福田 健志[3], 藪田 昭典[3], 小笠原 邦昭[1]

7． 頚部刺創による出血性ショックから救命に至った一例

[1]福島県立医科大学脳神経外科学講座, [2]寿泉堂綜合病院脳神経外科,

[3]福島県立医科大学救急医療学講座, [4]福島県立医科大学心臓血管外科学講座

〇卯月 大[1], 蛭田 亮[1], 鳴瀬 悠[1], 山田 昌幸[1], 小島 隆生[1], 佐久間 潤[2], 塚田 康彦[3], 新城 宏治[4], 五十嵐 崇[4], 藤井 正純[1]

9:34～10:16 セッション２　　血管障害１

座長：小久保 安昭（山形大学）， 斉藤 敦志（仙台医療センター）

8．COVID-19mRNAワクチン接種後に破裂性椎骨動脈解離を発症した2例

岩手医科大学脳神経外科

〇千田 光平, 高橋 達彦, 五十嵐 傑, 藤本 健太郎, 小笠原 靖, 藤原 俊朗, 幸治 孝裕, 久保 慶高, 小笠原 邦昭

9．transdural anastomosisに形成された動脈瘤破裂により
致死的急性硬膜下血腫をきたした成人もやもや病に対する3段階手術

[1]岩手医科大学脳神経外科, [2]岩手県立中部病院脳神経外科

○五十嵐 傑[1], 千田 光平[1], 髙橋 達彦[1], 野村 順一[1], 赤松 洋祐[2], 小林 正和[1], 吉田 研二[1],
久保 慶高[1], 小笠原 邦昭[1]

10. 顕著な動脈硬化性病変を伴ったwide neckな未破裂中大動脈瘤に対して
複数の有窓ストレートクリップを用いて根治せしめた1手術例

[1]岩手県立大船渡病院脳神経外科, [2]岩手県立中部病院脳神経外科, [3]岩手医科大学脳神経外科

〇松本 昌泰[1], 柳原 普[2], 吉田 純[2], 小島 大吾[2], 赤松 洋祐[2], 樫村 博史[2], 小笠原 邦昭[3]

11. 大伏在静脈グラフト動脈瘤に対し橈骨動脈グラフトによるバイパス置換が有効であった一例
山形大学医学部脳神経外科
〇佐々木 康介, 佐藤 慎治, 五十嵐 晃平, 川並 香菜子, 小久保 安昭, 園田 順彦

12. 破裂急性期に瘤内血栓化を認めた小型嚢状脳動脈瘤に対してコイル塞栓術を行った１例
立川綜合病院 循環器・脳血管ｾﾝﾀｰ脳神経外科
○野村 俊春, 阿部 博史, 阿部 英明

13. 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症に合併した部分血栓化紡錘状椎骨動脈瘤に対して
Flow Diverter留置術を施行した1例
[1]東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野, [2]国立病院機構仙台医療センター脳神経外科
〇林 哲哉[1], 坂田 洋之[2], 江面 正幸[2], 斎藤 敦志[2], 長田 佳整[1], 冨永 悌二[1]

10:26~11:01 セッション3　血管障害2
座長：奈良岡 征都（弘前大学）, 鈴木 倫明（新潟大学）

---

14. 脳室内出血を伴う無症候性尾状核出血による微小血栓が 亜急性期閉塞性水頭症に起因した一例
[1]岩手県立中部病院脳神経外科, [2]岩手医科大学脳神経外科
〇小島 大吾[1], 赤松 洋祐[1], 藤本 健太郎[2], 吉田 純[1], 柳原 普[1], 樫村 博史[1], 小笠原 邦昭[2]

15. PICAのvermian branchに限局した解離性動脈瘤の一例
[1]南相馬市立総合病院脳神経外科, [2]福島県立医科大学脳神経外科学講座
〇齋藤 孝光[1], 織田 恵子[1], 及川 友好[1], 小島 隆生[2]

16. 真菌(Exophiala dermatitidis)による大動脈生体弁の感染性心内膜炎を起因とした
急性脳塞栓症の一例
[1]福島県立医科大学脳神経外科, [2]枡記念病院脳神経外科, [3]星総合病院脳神経外科
〇蛭田 亮[1], 佐藤 直樹[2], 石川 敏仁[2], 遠藤 勝洋[2], 遠藤 雄司[2], 太田 守[2], 菊田 春彦[3], 小林 亨[3], 後藤 健[3], 藤井 正純[1]

17. AIを用いた脳出血後リハビリテーションの転帰予測

[1]東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野，[2]大崎市民病院脳神経外科

○園部 真也[1], 新妻 邦泰[1], 古知 龍三郎[2], 庄司 拓大[2], 遠藤 俊毅[1], 中川 敦寛[1], 吉田 昌弘[2], 冨永 悌二[1]

18. COVID-19ワクチン接種後の破裂動脈瘤の3症例

[1]岩手県立大船渡病院脳神経外科，[2]岩手県立中部病院脳神経外科，[3]岩手医科大学脳神経外科

○大志田 創太郎[1], 赤松 洋祐[2], 松本 昌泰[1], 鈴木 太郎[1], 佐々木 拓渡[1], 近藤 優希[1], 小島 大吾[2], 樫村 博史[2], 久保 慶高[3], 藤原 俊朗[3], 小笠原 邦昭[3]

11:11~11:46 セッション4 その他

座長：小倉 良介（新潟大学），針生 新也（東北医科薬科大学）

---

19. ラムダ部の頭蓋縫合早期癒合症に対して3か月時にsuturectmyを施行した一例

[1]宮城県立こども病院脳神経外科, [2]東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野

○永井 友仁[1], 林 俊哲[1], 君和田 友美[1], 冨永 悌二[2]

20. 脳室腹腔シャント後overdrainageによる脊髄症を呈した一例

[1]東北医科薬科大学脳神経外科, [2]東北医科薬科大学老年神経内科, [3]東北医科薬科大学整形外科

○亀山 昌幸[1], 針生 新也[1], 佐藤 健一[1], 菊池 大一[2], 藤盛 寿一[2], 中島 一郎[2], 小澤 浩司[3], 佐々木 達也[1]

21. 【最新MRI機器でなくても大丈夫！?】
Echo Timeを短くしたTime of Flight法により 脳動脈瘤クリップ後の母血管が描出できた一例

[1]新潟厚生連糸魚川総合病院脳神経外科，[2]新潟厚生連糸魚川総合病院放射線部

勝木 将人[1], 肥後 与一[2], 駒形 さくら[2], 川村 晨[1], 航 晃仁[1]

22. 糸魚川地域における運転復帰に向けた高次機能障害を有する脳卒中患者の運転実車評価

[1]糸魚川総合病院脳神経外科, [2]糸魚川総合病院リハビリテーション部

川村 晨[1], 勝木 将人[1], 航 晃仁[1], 坂牧 圭太[2], 西澤 伸[2]

23. 脳室炎に対する内視鏡的Debris除去術が有効であった一例

[1]広南病院脳神経外科,
[2]東北大学大学院医工学研究科 東北大学大学院医学系研究科 神経外科先端治療開発学分野,
[3]広南病院血管内脳神経外科, [4]東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野
〇本多 赳善[1], 川口 奉洋[1], 新妻 邦泰[2], 内田 浩喜[1], 遠藤 英徳[1], 藤森 健司[3], 面高 俊介[3], 松本 康史[3], 冨永 悌二[4]

12:00～12:30 日本脳神経外科学会東北支部会理事会・社員総会

12:40～13:40 FD 講習会（領域講習対象）

13:50〜14:39 セッション5 腫瘍

座長：松田憲一朗（山形大学），遠藤英徳（広南病院）

24. H3.3 G34R mutant gliomaの一例

[1]岩手医科大学脳神経外科，[2]弘前大学大学院 病理診断学講座
〇北上 慧[1], 佐藤 雄一[1], 別府 高明[1], 黒瀬 顕[2], 小笠原 邦昭[1]

25. 腫瘍内出血を繰り返した神経芽腫転移性脳腫瘍の一例

[1]山形大学医学部脳神経外科, [2]山形大学医学部小児科
〇菊地 慈[1], 松田 憲一朗[1], 簡野 美弥子[2], 三井 哲夫[2], 園田 順彦[1]

26. 頭部外傷を契機に発症した頭蓋骨ランゲルハンス細胞組織球症の一例

[1]弘前大学医学部脳神経外科, [2]弘前大学医学部附属病院病理診断科
〇上野 浩太[1], 片山 耕輔[1], 佐々木 貴夫[1], 渡邉 亮太[1], 黒瀬 顕[2], 浅野 研一郎[1]

27. 鞍上部くも膜嚢胞に類似したラトケ嚢胞に対して 開頭内視鏡下嚢胞壁開窓術が有用だった 1 例

[1]岩手医科大学脳神経外科，[2]八戸赤十字病院脳神経外科，[3]岩手県立大船渡病院脳神経外科，
[4]岩手医科大学病理診断科
〇佐浦 宏明[1], 筒井 章太[2], 大志田 創太郎[3], 西谷 匡央[4], 菅井 有[4], 小笠原 邦昭[1]

28. 柴苓湯で著明に縮小を得た橋部海綿状血管腫の1例

[1]岩手医科大学脳神経外科, [2]八戸市立市民病院脳神経外科
〇大森 大輔[1], 小林 正和[1], 千田 光平[1], 吉田 研二[1], 久保 慶高[1], 川村 強[2], 小笠原 邦昭[1]

29. 同側の外頸動脈をinterposition graftとして用いた内頚動脈再建を併用して摘出を行った
頸動脈小体腫瘍の1例
[1]岩手医科大学脳神経外科，[2]岩手県立久慈病院脳神経外科
〇木村 和人[1], 吉田 研二[1], 小林 正和[1], 千田 光平[1], 千葉 貴之[2], 小笠原 邦昭[1]

30. 巨大下垂体腺腫に対し経鼻内視鏡とtransventricular preforniceal approach の同時手術を行った1例

[1]秋田大学大学院脳神経外科，[2]大曲厚生医療センター脳神経外科
〇松本 朋大[1], 小野 隆裕[1], 小野寺 智[1], 小田 正哉[1], 高橋 和孝[1], 大前 智也[2], 清水 宏明[1]

14:49～15:31 セッション6 脳機能など

座長：片山 耕輔（弘前大学）， 小野 隆裕（秋田大学）

31. 間違ったことを言いながら同時に正しく書いた2症例
[1]福島県立医科大学医学部 脳神経外科学講座, [2]福島県立医科大学附属病院 リハビリテーションセンター
西田 翔平[1], 蛭田 亮[1], 二村 美也子[2], 鳴瀬 悠[1], 長井 健一郎[1], 丹原 正夫[1], 岩楯 兼尚[1], 藤井 正純[1]

32. CC hyper/hypoによってMRI-ASLが血行再建後過灌流症候群と 非痙攣性てんかん重積状態の診断に有用であった2例
山形大学医学部脳神経外科
石毛 良実, 川並 香菜子, 小久保 安昭, 佐藤 慎治, 山田 裕樹, 園田 順彦

33. 片側舞踏病で発症した内頚動脈狭窄症に対してstaged angioplastyが奏効した一例
[1]東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野, [2]東北大学大学院医学系研究科,
[3]東北大学医学系研究科神経・感覚器病態学講座神経内科学分野
相川 享[1], 伊藤 明[1], 新妻 邦泰[2], 山下 将太[1], 高井 良樹[3], 冨永 悌二[1]

34. VPシャント術後にparkinsonismを呈した1例
[1]公立藤田総合病院脳神経外科, [2]福島県立医科大学脳神経外科学講座
金森 翔太[1], 丹原 正夫[2], 平 敏[1], 佐藤 昌宏[1]

35. 難治性の片頭痛と薬物乱用頭痛に対する呉茱萸湯の有効性と抗CGRP抗体製剤の使用経験
くろき脳神経ｸﾘﾆｯｸ
黒木 亮

36. 小脳橋角部に生じた脂肪腫により片側顔面痙攣をきたした2例
新潟大学脳研究所脳神経外科学分野
○瀬戸 大樹, 小倉 良介, 平石 哲也, 齋藤 太希, 渋間 啓, 渋谷 航平, 大石 誠, 藤井 幸彦

15:35　閉会挨拶　　会長　藤井 正純